

城崎町震災復興に関する図面史料について

大正 14 (1925) 年 5 月 23 日に但馬北部を襲った震災により、城崎町湯島区はほぼ全域が壊滅状態となり、多くの死傷者を出した。

その直後から、当時の西村佐兵衛町長を中心に、たんなる復旧にとどまらない城崎温泉の復興計画が構想され、町民大会によって共同浴場（外湯）の再建、道路・橋梁の復旧と拡張、区画整理、上水道の復旧などを中心とする復興方針が確認されたとするが、それに伴う資料類は所在が不明であった。

当該資料は、2021（令和 3）年に豊岡市城崎振興局で確認された北但大震災後の区画整理に関連する地区の現形図と新たな区域名称の変更図を含む図面類である。

震災復興関連資料の新たな発見に伴い、2022（令和 4）年度より、豊岡市立歴史博物館は関西学院大学建築学科の石樽督和准教授を代表に一般社団法人マチノイトの松井敬代氏・ハミルトン墨氏等と共同研究を実施し、今回その成果の一部をデジタルライブラリーで公開することとした。記して感謝したい。

【問合先】

豊岡市観光文化部文化・スポーツ振興課文化財室

〒669-5305 豊岡市日高町祢布 808

電 話：0796-21-9012 FAX：0796-42-6112

メール：bunkazai@city.toyooka.lg.jp

※図書館とは別の部署です。